

科目番号	23	科目名	哲学
英文科目名			
大学・短期大学名	聖泉		大学
連絡先	滋賀県彦根市肥田町720		
	TEL :	0749-43-7510	FAX : 0749-43-5210
担当教員	山口 隆介 (人間 学部 講師)		
実施方法	対面授業 遠隔授業 対面・遠隔併用		
教室名	会場	聖泉大学	
授業期間	2025年9月26日(金)～2025年1月16日(金) <毎週金曜日> 時限・講時 16 : 20 ~ 17 : 50		
超過時の選考方法			
成績評価方法	定期試験(筆記)	0	%
	レポート試験(期末)	60	%
	平常点(出席・授業態度)	40	%
	その他()	0	%
別途負担費用	なし あり()円		
その他特記事項	授業外学習は60時間以上。フィードバックは授業内課題へのコメント等で実施。		
<講義概要・到達目標>			
<p>概要:授業は、各回のテーマを設定し、それに基づいて哲学的思索を促す講義を行ない授業内課題を課す。 授業のねらい:本当に価値あるものとは、何か他のものために役立つから価値があるのではなく、それ自体として価値がある。このような根源的価値に気付く素地を作るのが本授業のねらいである。 授業の到達目標:①当たり前のことにも理由が必要であることに気づく。②不完全であっても合理的な理由を考える。③自分とは異なる意見についても、その理由を理解し、説明することができるようになる。④自分がどのような前提に立って生きているかを徹底的に自覚する。⑤他者の生きる前提を認めつつ、自分の生きる前提について説得力ある仕方語る。</p>			
<授業スケジュール>			
回	月日	テーマ・キーワード	
1	9月26日	オリエンテーション(実施形態:対面)授業の進め方、受け方を指示する。授業の概要、授業のねらい、授業の到達目標を理解し、授業の進め方を理解して、この後の授業に備える。(授業外学習:次回の予習[4時間])	
2	10月3日	心とは何か(実施形態:対面)心とはどういう存在かについて思索する。(授業外学習:復習[2時間]、次回の予習[2時間])	
3	10月10日	現象とは何か(実施形態:対面)ものが見えるということはどういうことを考える。(授業外学習:復習[2時間]、次回の予習[2時間])	
4	10月17日	時間とは何か(実施形態:対面)時間と空間があるというのはどういう意味かを問う。(授業外学習:復習[2時間]、次回の予習[2時間])	
5	10月24日	存在とは何か(実施形態:対面)存在を分類し人間が特殊な存在であることに気づく。(授業外学習:復習[2時間]、次回の予習[2時間])	
6	10月31日	命とは何か(実施形態:対面)生きているということの特殊性を体験する。(授業外学習:復習[2時間]、次回の予習[2時間])	
7	11月14日	善き生とは何か(実施形態:オンデマンド)善い悪いを言うためにはどういった前提が必要かを問う。(授業外学習:復習[2時間]、次回の予習[2時間])	
8	11月21日	善とは何か(実施形態:対面)善とは存在なのか、形式なのかについて考える。(授業外学習:復習[2時間]、次回の予習[2時間])	
9	11月28日	神はいるのか(実施形態:対面)神がいるのならどのような存在でなければならないかを問う。(授業外学習:復習[2時間]、次回の予習[2時間])	
10	12月5日	神の前で人間とは何なのか(実施形態:対面)神なき倫理はあり得るかを問う。(授業外学習:復習[2時間]、次回の予習[2時間])	
11	12月12日	人は何ものであるのか(実施形態:対面)人間は心か、体か、モノか、機械かを考える。(授業外学習:復習[2時間]、次回の予習[2時間])	
12	12月19日	言葉とは何か(実施形態:対面)言葉によって何を、何を失うかに気づく。(授業外学習:復習[2時間]、次回の予習[2時間])	
13	12月26日	私はどう考えるのか(実施形態:対面)考えるとは発見することか、発明することかを問う。(授業外学習:復習[2時間]、次回の予習[2時間])	
14	1月6日	ゴールはあるのか(実施形態:対面)すべてに意味はあるのか、実態はあるのかを問う。(授業外学習:復習[2時間]、次回の予習[2時間])	
15	1月16日	自分で哲学する(実施形態:対面)自分の人生の前提について思索する。(授業外学習:復習[2時間]、最終レポート[2時間以上])	
<教科書・参考書>			
適宜紹介。			